

自動運転技術が引き起こす
産業と社会の大変革
～輸送業部会～

輸送業部会（高橋浩部会長）は、7月5日に部会を開催し、オートインサイト（株）代表取締役、技術ジャーナリスト・編集者でもある鶴原吉郎氏を招き、「自動運転技術が引き起こす産業と社会の大変革」と題し講演会を開催しました。参加者は31名。

鶴原氏は、自動車産業はこれからの10年で大きな変革期を迎え、自動運転技術は、単に運転を安全に、楽にするものにとどまらず、産業構造はもちろん、ライフスタイルさえも大きく変える破壊的イノベーションであるとし、これからどんな変化が起こるのか、そうした変化にどう備えるべきなのかを



自動車の未来について考える参加者

説明しました。

また、技術以外にも「法規制をどうするのか」「信頼性をどう確保するのか」「事故の責任を誰が取るのか」といった問題の解決を重要視しました。

地域の観光振興策を研究
～金融業部会～



交流人口拡大に向けた取り組みを語る佐久間氏

金融業部会（並木富士雄部会長）は7月19日に25名の参加により、部会を開催し、欠員となっていた副部会長2名の選任が行われ、（株）北越銀行常務取締役の熊倉哲氏と第四証券（株）新潟支店長の吉原新一氏を全会一致で選出しました。

続いて、「創造交流都市 新潟の観光振興」をテーマに、新潟市観光・国際交流部長の佐久間なおみ氏が講演を行

いました。

佐久間氏は、2019年1月1日に新潟開港150周年を迎え、翌年には東京2020オリンピック・パラリンピックがあることから、これを契機に新潟市としては観光振興にさらに力を入れ、地域の観光資源や歴史文化などを取り入れた地域滞在型の観光を発信していきたいと述べました。

ICT・IoTを活用した
建設事例と今後の方向
～建設・不動産部会～

建設・不動産部会（本間達郎部会長）は、7月12日に部会を開催し、国土交通省北陸地方整備局 地方事業評価管理官の倉重 毅氏から、「ICT・IoTを活用した建設事例と今後の方向」建設現場での活用事例と未来の現場」をテーマに講演をいただき、29名が参加しました。

倉重氏は、政府の予算概要を説明したのち、「ICTの全面的な活用」等の施策を建設現場に導入することによって、建設生産システム全体の生産性向上を図り、もっと魅力ある建設現場を目指す「i-Construction（アイ・コンストラクション）」の取組事例について説明しました。

その中で「機械土工・舗装関係」と「現場打コンクリート関連」では、技能労働者が高齢化しており、全体の約40%を占めていることから、これらの現場の生産性向上を図ることが必要で

あると強調しました。

また、人材への投資を通じた生産性向上として、政府は公共投資がその成長力を強化すると捉えており、インフラ整備の重要性を説明しました。



i-Constructionについて説明する倉重氏

インバウンド対策セミナーを開催
～観光業部会～

観光業部会（星野佳人部会長）は7月21日に、新潟青陵大学短期大学部人間総合学科准教授の孫犁氷氏（そんりひん）を講師に迎え「中国の巨大観光市場に対する新潟のインバウンド誘致」と題した講演会を開催しました。参加者は23名。

孫氏は、中国をはじめとする東アジア地域からの観光客が、総数・伸び率ともに非常に大きく、日本の観光産業にとって狙うべき市場であることを説明しました。

また、外国人観光客が訪問先を選ぶ基準は利便性が高いこと、安全であることなどのほか、フレンドリーな対応で「歓迎されている」と感じられることが重要で、この点は新潟が首都圏より優位ではないかと述べました。

新潟の方向性としては、素晴らしいところがたくさんあるのに情報が埋もれてしまっているので、訪日観光客の動向や好みを踏まえたいうえで戦略的なプロモーションを行う必要があると指摘しました。



客観的に見た新潟の観光について話す孫氏

『オール新潟』での共同輸出体制構築
～ 向け意見交換 ～ 国際貿易委員会 ～

国際貿易委員会（高橋和郎委員長）は、7月19日に本年度第1回目の委員会を開催しました。参加者は8名。当日は、かねてから委員会で研究してきた「オール新潟」での魅力ある新

潟農産物の共同輸出体制構築に向けた提言内容」について、意見交換を行いました。

委員からは、「農産品だけでなく県産品全体を対象にしたらどうか」「情報及び補助金の一元化・ワンストップ体制が重要であり、提言の柱にした方がよい」「食品安全の国際基準認証企業の拡大は必要である」などの意見が出され、提言に反映していく予定です。

新潟駅周辺の環境整備について意見交換
～ まちづくり委員会 ～

まちづくり委員会（阿部正喜委員長）は、7月26日に「新潟駅周辺整備による拠点性向上に向けたまちづくり分科会」を参加者15名で開催しました。

当日は、新潟市の関係部署の各担当者から、新潟駅周辺整備事業の現状と景観整備の方針について説明を受けました。

市では、平成33年度頃の高架駅全面開業を目指して整備を進めており、今後、官民が一体となって新潟駅と周辺のまちづくりに取り組んでいく必要があるとの認識を強めました。

全女連との懇談会を開催
～ 女性会 視察見学会 ～

新潟商工会議所女性会（田中久美子会長）は、7月10日～11日に視察見学会を参加者20名で開催しました。

今回は東京において、全国商工会議所女性会連合会（全女連）との懇談を行ったほか、新潟県内産業の活性化を支援する拠点「ブリッジにいがた」や国会議事堂などの見学を行いました。

全女連との懇談では、各地女性会の現状として、組織強化や各種研修事業に積極的取り組みをしている事例紹介などがありました。その後、商工会議所の歴史等についての説明もあり、参加者からは「女性会の活動意義を改めて実感した」などの感想が寄せられました。

さらに、東京に進出している当所女性会会員事業所の店舗なども見学し、お互いの事業について情報交換するとともに会員同士の交流を深める機会となりました。



日本商工会議所にて 青山理事・事務局長と女性会メンバー

ニピイに入ってハッピーになろう!
会社の福利厚生を応援します

新潟市が出資している法人です。
従業員1人当たり月800円で、充実した福利厚生を実現!

会員募集中!

主な事業：慶弔給付、健康維持増進、自己啓発援助、余暇活動援助ほか

詳しいサービス内容はインターネットで
ニピイ

愛称 **ニピイ**

公益財団法人
新潟市勤労者福祉サービスセンター
新潟市中央区西堀通6-878-1 西堀7番ビル3F
電話 (025)201-6113 http://www.nipiy.jp

顧問契約・企業法務・コンプライアンス・経営再建
人事 労務・消費者クレーム・M&A 事業承継 etc.

県内最大規模の法律事務所があなたの事業をサポートします。

弁護士法人
新潟第一法律事務所
Niigata Daiichi Law Office
新潟県弁護士会所属

お問い合わせ・ご相談のご予約は ☎0120-15-4640

企業・団体のお悩みを是非一度ご相談ください **新潟第一 弁護士**

エヌガイア株式会社
http://www.n-gaea.jp

海外ビジネスを考えていませんか?
新しい船出のお手伝いを致します!

海外ビジネス/マーケティング/国際法務(顧問
弁護士) 国際税務(顧問税理士)/翻訳のプロ
が、御社の「ナビゲーター」です。

今すぐお電話を! 025-282-7698

学会・イベント・式典の開催の際は、
私たちの技術をお役立てください。

- 学術会議のプレゼンテーション映像
- 同時通訳システム、通訳者手配の代行
- イベントのカメラ中継・収録、ビデオ制作
- 各種ビデオコピー
(8mm/16mm フィルム、DVD、Blu-ray、VHS など)

株式会社 鈴商 TEL: 025-268-7131
FAX: 025-260-2687
〒950-2031 新潟市西区流通センター4-34

集客と求人「悩み!」
解決に自信アリ

まずは無料相談

アルバ株式会社 **025-278-8331** http://www.alba-jp.com